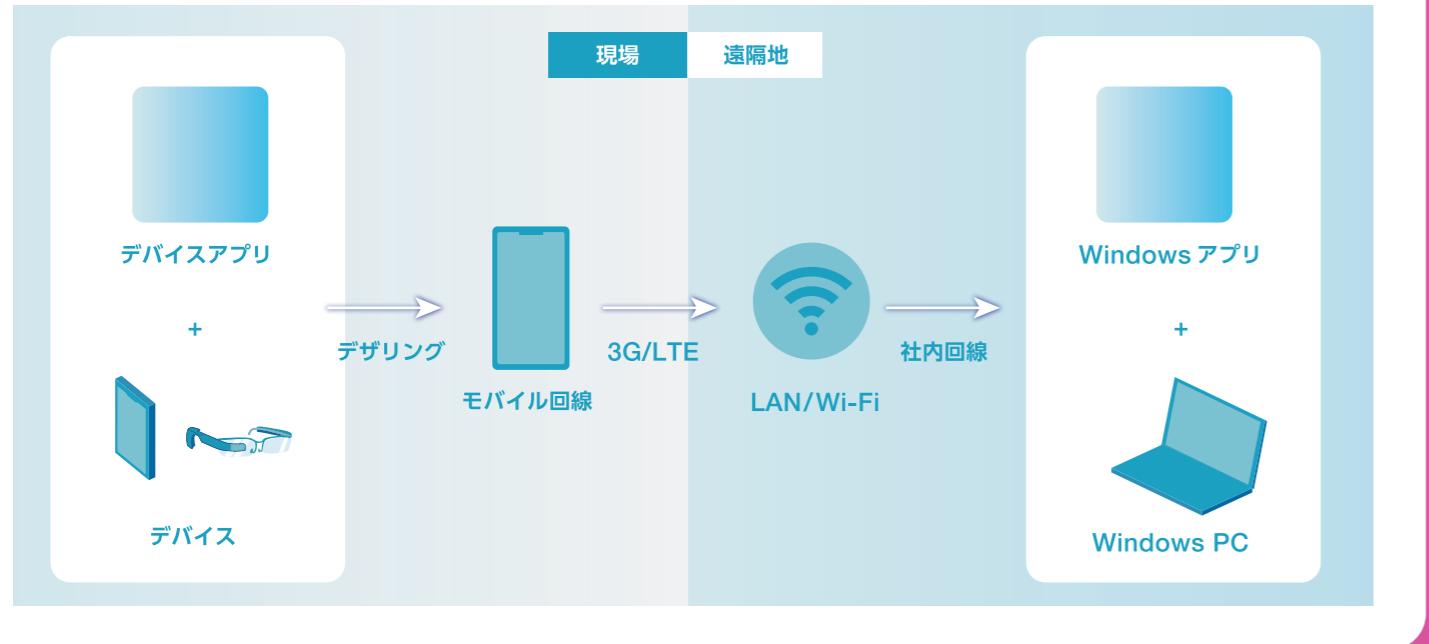


システム構成図（単一現場の支援）

現場ではモバイル回線などの、ネット環境があれば接続できます。高額なスマートグラスを導入しなくてもスマホやタブレットでも始められます。コストを抑止する為に対応デバイスを、拡張し汎用性を持たせたのが弊社の遠隔作業支援サービスです。

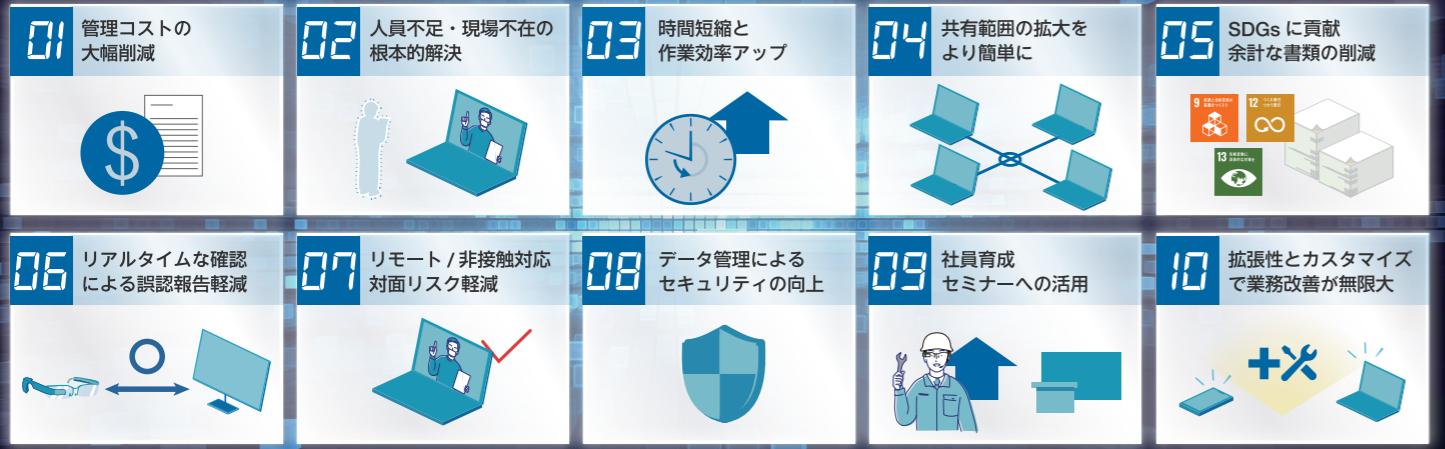


月額 **800** 円 / デバイスから始める

遠隔作業支援サービスで広がる可能性



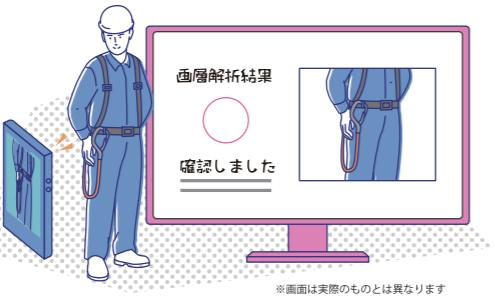
導入後のメリット



拡張機能

録画映像／静止画を画像分析し自動判定

映像や静止画をAIが自動判定し、画像分析を行います。それにより人によるチェックが減り、余計な工数を減らしつつチェックミス軽減に寄与します。上記の機能以外でも、弊社ではユーザー様の声に合わせた様々な機能を開発予定です。時代に合わせた持続可能な働き方に合ったご提案をさせていただきます。遠隔支援を使用した次世代ワークフローによる業務改善は無限の可能性を秘めています。



製品サイト

サービス詳細情報は製品サイトよりご確認ください。

随時新規情報を更新いたします。

Hitec Dx 遠隔作業支援
製品サイトへ



URL:
https://www.sech.co.jp/business/remote_work

「Hitec Dx 遠隔作業支援」製品パンフレット



株式会社エス・イー・シー・ハイテック

本社 〒141-0022 東京都品川区東五反田2-17-1 オーバルコート大崎マークウェスト 15F
技術開発センター 〒270-1176 千葉県我孫子市柴崎台1-2-3 天王台ハイテックビル

遠隔作業支援で
業務を安全に
効率的に！



離れた場所にいても 仕事が出来る 遠隔作業支援サービス



これからの時代、現場仕事での厳しい人員不足などの労働問題は深刻化していく一方です。そんな現在において推奨されているリモートワークなどのネットワークを利用した働き方を、工事現場でも活用していくことで多くの可能性と働き方の改善にも寄与できます。遠隔作業支援を取り入れることでリアルタイムな情報共有ができ、離れた場所にいても円滑なワークフローを可能にします。また同時に多くの人が現場と作業を共有できます。またそこで発生する業務のファイル共有も手軽で、行動の記録を残すことも容易になります。

よくある工事作業のお悩みを解決できる導入活用事例

1 高スキル人材の不足

その場にいるかのように的確なサポート

リアルタイムな責任者（遠隔地）とのWチェックが可能になります。現地派遣員の経験が浅くても責任者からのサポート指示を遠隔で受けながら作業進行が可能です。この運用による出張等の費用面／作業工数の効率化が実現できます。

2 現場の工事作業効率化

現場に責任者がいない場合でも作業を始めることができる

現場に責任者が不在で現地作業員しかいない時に、経験の浅い作業員だけで判断が難しい作業でも、遠隔支援ができれば作業をすぐに開始できます。また、リモートワークなどで出社が困難な場合でも、どこからでも指示が可能になります。

3 作業品質のばらつき

指示が統一できるので品質管理にばらつきがない

現場ごとに指示者がいる場合、指示のばらつきに応じて作業にもばらつきが発生。作業品質の差が生じます。遠隔支援であれば、指示者を一人に限定し、まったく同じ内容を複数現場に共有できるので、作業品質の統一をはかれます。

4 多重チェックの煩雑さ

同時チェックで効率的かつ安全に

バラバラな場所にいる複数人の責任者たちが、リアルタイムで同時チェックができます。現場作業員の確認漏れによる事故を防ぎ、複数人作業監視による正確な状況把握との確な対応指示が可能になります。また多重チェックの報告漏れも事前に防ぐことができます。

機材構成



遠隔作業支援の機能と活用

遠隔作業支援を効率化するために、感覚的かつ拡張性もある様々な機能があります。
アイコンなどを用いたUI画面で容易に操作が可能です。よりスマーズで実用的な遠隔作業支援を始められます。

矢印を用いた作業指示

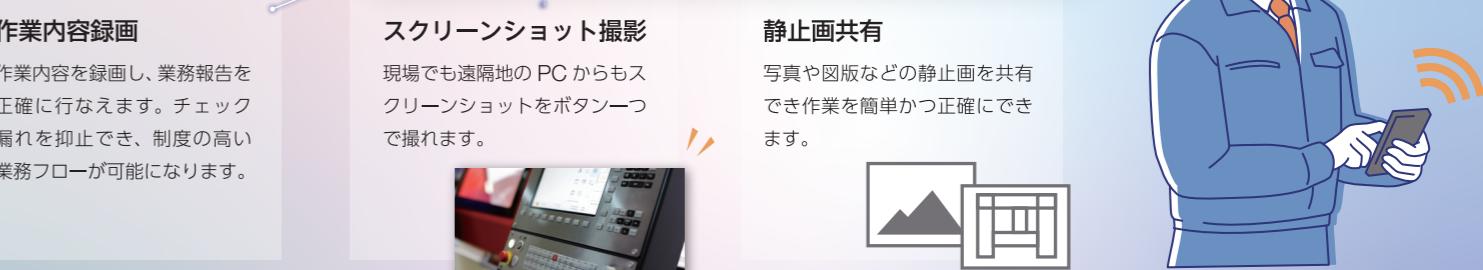
リアルタイムに指示ができ、より感覚的な作業が可能になります。

映像共有

操作手順の動画などを共有でき、より具体的な作業指示が可能です。

作業内容録画

作業内容を録画し、業務報告を正確に行なえます。チェック漏れを抑止でき、制度の高い業務フローが可能になります。



スクリーンショット撮影

現場でも遠隔地のPCからもスクリーンショットをボタン一つで撮れます。



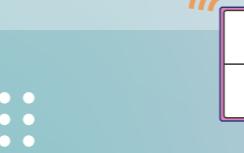
静止画共有

写真や図版などの静止画を共有でき作業を簡単かつ正確にできます。



会議通話

ネット会議のように複数の関係者で現場情報をリアルタイムに共有。複数の指示者からの作業支援が可能です。



映像のズームイン／ズームアウト

作業者からの映像を自由に拡大縮小できます。

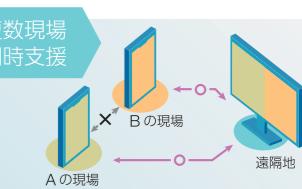


遠隔でのライト点灯操作

遠隔地から見える作業画面が暗いときにライト点灯の操作ができます。



ネット回線を通じて、現場ではスマートグラスなどのデバイスで遠方からの情報を共有することができます。導入コストの高いスマートグラス以外でもスマートフォンやタブレットなどでも同じことができます。回線はモバイル回線でも利用可能です。また、遠隔で情報共有するPCは複数箇所・複数台でも利用可能です。複数現場の同時支援においては制限はありますがPC側への受信は可能です。



音声による作業指示

デバイスの音声はもちろんのこと、イヤホンやスピーカーなど音声周辺機器にも対応可能です。

文字による作業指示

より的確な指示が可能になり一時的なメモの利用、騒音が多い場所でも安心です。



ファイル転送／閲覧機能

マニュアルなどのデータを業者に容易に転送できます。

